

# 遺愛女子中学校の卒業式で 2019年度が終了しました！！

新型コロナウイルスの影響で、3月10日に実施予定だった遺愛女子中学校の卒業礼拝式が延期され、3月21日（土）に無事、挙行することができました。卒業生、保護者、教職員のみでの式でした。

いつもは中学の卒業礼拝式は講堂で行うのですが、今回は感染を防ぐためにより大きくて広い遺愛アリーナで実施しました。通常は式スタートのピアノ前奏の後に、在校生によるハンドベルクワイアの演奏があるのですが、臨時休校のために練習できずに割愛しました。また卒業生の歌『心の瞳』も練習できずにカットせざるをえなく、とても残念でした。

でも、卒業証書授与については、卒業生36名の代表が1人だけ受け取る予定でしたが、北海道知事が3月20日から「緊急事態宣言」解除をし、政府の4月から通常の学校生活を始める方向との意向を受け、急遽、例年の様に1人1人に証書を渡すことにしました。緊張の生徒、笑顔の生徒、涙ぐむ生徒それぞれでしたが、とても良い表情をして卒業証書を受け取っていました。この学年は、中2の時にともにシンガポール修学旅行に行ったので、特に思い出深いものがありました。その時と比べて格段に成長し、高校1年を迎える顔になっていました。また、中1から中3にかけて学力がグ~んと伸びた学年でもありました。式の前に卒業生の代表がわざわざ式開催のお礼を言い校長室に来てくれましたが、とても嬉しく感じました。

私は今回の式辞に、「精神的自立と謙虚」というメッセージを入れました。遺愛女子高校にそのまま上がる生徒は34名で、2名の生徒が外の高校に出ます。皆さん、どこにあってもより充実した高校生活を送ってほしいと願っています。この卒業式で2019年度の遺愛の行事がすべて終了しました。

2020年度3月23日（月）



シンガポールの空港で



卒業式終了後の記念写真

